

# “いい川”づくり研修会・首都圏

## テーマ:協働による“いい川”づくりのこれからを考える



和田吉野川(埼玉県熊谷市)

・主催:NPO法人全国水環境交流会・河川協力団体関東協議会  
 ・後援:国土交通省関東地方整備局  
 気候変動の影響による豪雨などで水災害が激甚化、頻発化しているなか、河川だけでなく流域全体で治水対策を行う「流域治水」が改めて注目されています。流域、地域を視野に入れ、地域住民を含めた全員をプレイヤーとする「流域治水」の基本的な考え方は、健全な水循環や豊かな地域づくりにも共通するものです。本研修会では、首都圏の中小河川や流域などをベースとする多様な連携、協働による“いい川”づくりの取り組みを取り上げ、これからの川づくり、地域づくりの方向性を探り、その共有をめざします。

【日時・会場】◇日時:2022年3月19日(土) 13:00~16:45 \*12:30~ 会場受付  
 ◇会場:東京文具共和会館 4階 B・C室 (東京都台東区柳橋 1-2-10) ※裏面案内図  
 \*会場を主体とし、オンライン(ZOOM)での参加も可としました

■募集人数・対象 : 会場定員 60名・オンライン定員 80名

- ・対象:河川管理者及び事業者、地域住民、学識者、学生等など関心のある方はどなたでも参加できます
- ・参加費(無料)

### 【主なプログラム】 \*一部予定、敬称略

- 13:00 ・開会 ・主旨説明 山道省三(NPO法人 全国水環境交流会)
- 13:05 ・講座「流域・地域を視野に入れた“いい川”づくり」(40分)  
 萱場 祐一(名古屋工業大学社会工学科 教授)
- 13:45 ・各地域からの報告(各15分)  
 \*さまざまな協働による“いい川”づくりのプロセスや課題解決の具体策、方向性等についての報告(報告予定)
- ・大森調節池を多自然共生調節池に(埼玉県入間市、狭山市)
  - ・「川の国埼玉」官民連携による川との共生のとりくみ(埼玉県)
  - ・野川における住民との合意形成による“いい川”づくり(東京)
  - ・荒川下流域の官民連携のこれからと河川協力団体の役割
  - ・和田吉野川の多自然川づくり(埼玉県熊谷市)
  - ・大岡川の協働によるかわまちづくり(神奈川県横浜市)
- 15:15 <休憩>
- 15:25 ・各報告、事例をもとにした全体討論(80分)  
 ・コーディネーター:菅谷 輝美(新河岸川水系水環境連絡会、河川協力団体関東協議会)  
 ・コメントーター:萱場 祐一、吉村 伸一(株式会社 吉村伸一流域計画室)
- 16:45 ・閉会

■本研修会は、新型コロナ感染対策に基づき実施します。参加に当たり検温、マスクの着用等、ご協力をお願いいたします。

【お申し込み】 \*メールかファクシミリで、下記内容を事務局までお申し込みください。

お名前 ※複数名記入可		参加方法	会場 ・ オンライン
ご所属 ※代表者のみ			
連絡先 ※代表者 (上記所属・自宅・その他)	TEL	FAX	E-MAIL

【事務局】NPO法人 全国水環境交流会

ファクシミリ 03-5772-1608 E-mail : [mizukan@mizukan.or.jp](mailto:mizukan@mizukan.or.jp)

TEL 03-3408-2466

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 1-20-14 神宮村 301



河川  
基金

公益財団法人 河川財団による河川基金の助成を受けています。

【会場案内図】 <http://www.kyouwa-kaikan.co.jp/shisetsu.html>

東京文具共和会館 4階 B・C室 (東京都台東区柳橋 1-2-10)

\*アクセス: JR 総武線「浅草橋駅」東口、メトロ都営浅草線「浅草橋駅」A1出口より徒歩 3分

